

外科学

担当講座	外科学講座	問合せ先	外科学講座
分野責任者	佐々木 章 教授	連絡先	医局 内線6220
担当教員	佐々木 章 教授 新田 浩幸 教授 鈴木 信 准教授 梅邑 晃 准教授 井原 欣幸 講師 藤野 順子 講師 馬場 誠朗 講師 石田 和茂 講師 八重樫 瑞典 講師		
人材育成の 基本理念	外科学に関する高度な知識を有し、基礎的・臨床的な研究能力を備えた医師を育成する。		
主な研究内容	外科学関連の基礎的・臨床的研究を行う。		
教育成果 (アウトカム)	教育成果		該当するディプロマポリシー
	消化器外科学、乳腺・内分泌代謝外科学、小児外科学に関する知識・技能を修得し、基礎的・臨床的研究を行う基本的能力を身につけることで、自ら研究課題を立案、遂行し、課題を解決できる能力を有するレベルに到達する。		1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8
到達目標	到達目標		対象科目
	(1) 生命科学や、医学研究のための基本的な知識を活用できる。		ベーシックセミナー
	(2) 適切な研究デザイン、解析法を立案し実施できる。		研究方法論
	(3) 得られた研究結果を正しく解釈できる。		特別研究ⅠⅡⅢ
	(4) 解析結果ををまとめ、発表できる（英文が望ましい）。		特別研究ⅠⅡⅢ
	(5) 病因の解明や治療法の発展に寄与できる。		特別研究ⅠⅡⅢ
	(6) 次世代の人材育成に貢献できる。		特別研究ⅠⅡⅢ、大学院セミナー
	(7) 外科疾患の病態、診断と治療を説明できる。		外科学演習1,2,3,4,5,6,7、外科学セミナー3,4
	(8) 手術手技と偶発症・合併症の対処法を説明できる。		外科学演習1,2,3,4,5,6,7、外科学セミナー3,4
	(9) 外科学に関する横断的研究を解釈し、新しい仮説と課題を説明できる。		外科学セミナー1,2,4
	(10) 最先端の科学論文を評価できる。		外科学セミナー1,2
	(11) 外科学に関する最先端の研究成果と最新のエビデンスを説明できる。		外科学セミナー1,4
資格取得等	日本外科学会専門医、日本消化器外科学会専門医の取得に必要な知識と技能を修得できる。		
履修に関する 情報	社会人大学院生など、勤務等で授業に出席できない場合は、日程等の調整に応じる。入学時より前半の2年間の間に共通教育科目の必修科目「研究方法論」に加えて、選択必修科目を履修することが望ましい。		

●在学中に履修できるカリキュラム

区分		配当 年次	科目名		開講	コマ数	単位	修了までに 必要な単位	備考
研究 特 論	選 択 必 修	1～4年	演習	外科学演習1	通年	30	4	20単位	※20単位以上の取得可
			演習	外科学演習2	通年	15	2		
			演習	外科学演習3	通年	30	4		
			演習	外科学演習4	通年	30	4		
			演習	外科学演習5	通年	30	4		
			演習	外科学演習6	通年	30	4		
			演習	外科学演習7	通年	15	2		
			演習	外科学セミナー1	通年	15	2		
			演習	外科学セミナー2	通年	30	4		
			演習	外科学セミナー3	通年	30	4		
			講義	外科学セミナー4	通年	15	2		
研 究 指 導	必 修	2年		特別研究Ⅰ（初期審査）	通年	8	1	4単位	※2021年度以降入学者 対象科目
		3年		特別研究Ⅱ（中間審査）	通年	8	1		
		4年		特別研究Ⅲ（論文作成）	通年	15	2		

※他分野の単位取得は分野責任者に相談の上、教務課へ連絡してください。

コード	MD15111010					MD15111020					MD15111030					MD15111040				
科目	外科学演習 1					外科学演習 2					外科学演習 3					外科学演習 4				
科目責任者	佐々木章					佐々木章					新田浩幸					馬場誠朗				
担当者	佐々木章、新田浩幸、鈴木信、梅邑晃、井原欣幸、藤野順子、馬場誠朗、石田和茂、八重樫瑞典					佐々木章					新田浩幸					馬場誠朗				
場所	附属病院カンファレンスルーム（zoom）					附属病院カンファレンスルーム（zoom）					附属病院カンファレンスルーム（zoom）					附属病院カンファレンスルーム（zoom）				
区分等	区分	演習		単位	4	区分	演習		単位	2	区分	演習		単位	4	区分	演習		単位	4
	回数	通年30コマ		配当年次	1～4	回数	通年15コマ		配当年次	1～4	回数	通年30コマ		配当年次	1～4	回数	通年30コマ		配当年次	1～4
主な授業内容	外科疾患の診断と治療					内分泌代謝疾患の病態解析、診断と治療					肝胆膵疾患の病態解析、診断と治療					上部消化管疾患の病態解析、診断と治療				
教育成果	外科疾患の手術手技・術後検討会に参加し、専門的知識を修得する。					内分泌代謝疾患の術前検討会または合併症検討会に参加し、専門的知識を修得する。					肝胆膵疾患の術前検討会または合併症検討会に参加し、専門的知識を修得する。					上部消化管疾患の術前検討会または合併症検討会に参加し、専門的知識を修得する。				
コンビ・テンス番号/達成度	コンビ・テンス1	コンビ・テンス2	コンビ・テンス3	コンビ・テンス4	コンビ・テンス5	コンビ・テンス1	コンビ・テンス2	コンビ・テンス3	コンビ・テンス4	コンビ・テンス5	コンビ・テンス1	コンビ・テンス2	コンビ・テンス3	コンビ・テンス4	コンビ・テンス5	コンビ・テンス1	コンビ・テンス2	コンビ・テンス3	コンビ・テンス4	コンビ・テンス5
	A	B	B	B	－	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	コンビ・テンス6	コンビ・テンス7	コンビ・テンス8			コンビ・テンス6	コンビ・テンス7	コンビ・テンス8			コンビ・テンス6	コンビ・テンス7	コンビ・テンス8			コンビ・テンス6	コンビ・テンス7	コンビ・テンス8		
	A	A	A			A	A	A			A	A	A			A	A	A		
特記事項	各講義に対する事前事後学修は4時間程度を要し、内容は担当教員に確認すること。																			
	【2021年度以降の入学者】																			
	全講義後終了後は速やかに「受講票・履修報告書」をWeb Classにアップロードすること。																			
	「受講票・履修報告書」の記載が不十分な場合は、担当教員がコメントをつけて返却するので、期日までに再提出すること。																			
	【2020年度までの入学者】講義の出欠は履修手帳で管理する。																			
	<当該科目に関連する実務経験の有無 有>																			
	大学病院等における医師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を、事例を交えて行う。																			
評価方法	【2021年度以降の入学者】「受講票・履修報告書」により総合的に評価する。成績は、ABCD（A:100～80点、B:79～70点、C:69～60点、D:59～0点）の4段階評価とし、ABC（60点以上）を合格とする（60点未満は再提出）。 【2020年度までの入学者】出席、レポートなどにより総合的に評価する。																			
講義日程	時間割参照					時間割参照					時間割参照					時間割参照				
教科書参考書																				

コード	MD15111050					MD15111060					MD15111070									
科目	外科学演習 5					外科学演習 6					外科学演習 7									
科目責任者	八重樫瑞典					鈴木信					石田和茂									
担当者	八重樫瑞典					鈴木信					石田和茂									
場所	附属病院カンファレンスルーム（zoom）					附属病院カンファレンスルーム（zoom）					附属病院カンファレンスルーム（zoom）									
区分等	区分	演習		単位	4	区分	演習		単位	4	区分	演習		単位	2					
	回数	通年30コマ		配当年次	1～4	回数	通年30コマ		配当年次	1～4	回数	通年15コマ		配当年次	1～4					
主な授業内容	下部消化管疾患の病態解析、診断と治療					小児外科疾患の病態解析、診断と治療					乳腺疾患の病態解析、診断と治療									
教育成果	下部消化管疾患の術前検討会または合併症検討会に参加し、専門的知識を修得する。					小児外科疾患の術前検討会または合併症検討会に参加し、専門的知識を修得する。					乳腺疾患の術前検討会または合併症検討会に参加し、専門的知識を修得する。									
コンビ・テンス番号/達成度	コンビ・テンス1	コンビ・テンス2	コンビ・テンス3	コンビ・テンス4	コンビ・テンス5	コンビ・テンス1	コンビ・テンス2	コンビ・テンス3	コンビ・テンス4	コンビ・テンス5	コンビ・テンス1	コンビ・テンス2	コンビ・テンス3	コンビ・テンス4	コンビ・テンス5					
	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A					
	コンビ・テンス6	コンビ・テンス7	コンビ・テンス8			コンビ・テンス6	コンビ・テンス7	コンビ・テンス8			コンビ・テンス6	コンビ・テンス7	コンビ・テンス8							
	A	A	A			A	A	A			A	A	A							
特記事項	各講義に対する事前事後学修は4時間程度を要し、内容は担当教員に確認すること。																			
	【2021年度以降の入学者】 全講義終了後は速やかに「受講票・履修報告書」をWeb Classにアップロードすること。 「受講票・履修報告書」の記載が不十分な場合は、担当教員がコメントをつけて返却するので、期日までに再提出すること。 【2020年度までの入学者】講義の出欠は履修手帳で管理する。 <当該科目に関連する実務経験の有無 有> 大学病院等における医師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を、事例を交えて行う。																			
評価方法	【2021年度以降の入学者】「受講票・履修報告書」により総合的に評価する。成績は、ABCD（A:100～80点、B:79～70点、C:69～60点、D:59～0点）の4段階評価とし、ABC（60点以上）を合格とする（60点未満は再提出）。 【2020年度までの入学者】出席、レポートなどにより総合的に評価する。																			
講義日程	時間割参照					時間割参照														
教科書参考書																				

コード	MD15111080					MD15111090					MD15111100					MD15111110				
科目	外科学セミナー 1					外科学セミナー 2					外科学セミナー3					外科学セミナー4				
科目責任者	鈴木信					梅邑晃					新田浩幸					佐々木章				
担当者	鈴木信					梅邑晃					新田浩幸					佐々木章				
場所	附属病院カンファランスルーム					附属病院カンファランスルーム					附属病院カンファランスルーム、ICU					附属病院カンファランスルーム、学外会場				
区分等	区分	演習	単位	2		区分	演習	単位	4		区分	演習	単位	4		区分	講義	単位	2	
	回数	通年15コマ	配当年次	1～4		回数	通年30コマ	配当年次	1～4		回数	通年30コマ	配当年次	1～4		回数	通年15コマ	配当年次	1～4	
主な授業内容	リサーチプロポーザル					論文抄読、学会発表					周術期管理					外科学の最先端研究				
ア ウ ト カ ム 教育成果	外科学に関する横断的研究を解釈し、新しい仮説と課題発見能力を修得する。					研究に関する論文を渉猟し、研究テーマを見出して体系的にまとめていく科学的思考法を修得する。					過大侵襲手術を伴う重症患者の周術期管理を修得する。					外科学に関する最先端の研究成果や最新のエビデンスを解釈し、専門的・発展的知識を修得する。				
コンビティス番号 /達成度	コンビ ティス1	コンビ ティス2	コンビ ティス3	コンビ ティス4	コンビ ティス5	コンビ ティス1	コンビ ティス2	コンビ ティス3	コンビ ティス4	コンビ ティス5	コンビ ティス1	コンビ ティス2	コンビ ティス3	コンビ ティス4	コンビ ティス5	コンビ ティス1	コンビ ティス2	コンビ ティス3	コンビ ティス4	コンビ ティス5
	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	B	B	A	A	A	A	A
	コンビ ティス6	コンビ ティス7	コンビ ティス8			コンビ ティス6	コンビ ティス7	コンビ ティス8			コンビ ティス6	コンビ ティス7	コンビ ティス8			コンビ ティス6	コンビ ティス7	コンビ ティス8		
	A	A	A			A	A	A			A	A	A			A	A	A		
特記事項	各講義に対する事前事後学修は4時間程度を要し、内容は担当教員に確認すること。 【2021年度以降の入学者】 全講義後終了後は速やかに「受講票・履修報告書」をWeb Classにアップロードすること。 「受講票・履修報告書」の記載が不十分な場合は、担当教員がコメントをつけて返却するので、期日までに再提出すること。 【2020年度までの入学者】講義の出欠は履修手帳で管理する。 ＜当該科目に関連する実務経験の有無 有＞ 大学病院等における医師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を、事例を交えて行う。																			
評価方法	【2021年度以降の入学者】「受講票・履修報告書」により総合的に評価する。成績は、ABCD（A:100～80点、B:79～70点、C:69～60点、D:59～0点）の4段階評価とし、ABC（60点以上）を合格とする（60点未満は再提出）。 【2020年度までの入学者】出席、レポートなどにより総合的に評価する。																			
講義日程	時間割参照					時間割参照					時間割参照					時間割参照				
教科書 参考書																				

コード	MD15119010					MD15119020					MD15119030									
科目	特別研究Ⅰ					特別研究Ⅱ					特別研究Ⅲ									
科目責任者	各（正）指導教員					各（正）指導教員					各（正）指導教員									
担当者	各指導教員					各指導教員					各指導教員									
場所	各指導教員と相談の上決定					各指導教員と相談の上決定					各指導教員と相談の上決定									
区分等	区分	演習	単位	1		区分	演習	単位	1		区分	演習	単位	2						
	回数	通年8コマ	配当年次	2		回数	通年8コマ	配当年次	3		回数	通年15コマ	配当年次	4						
主な授業内容	・生命科学や研究手法の基礎的な知識 ・研究計画調書の作成 ・初期審査の準備					・生命科学や研究手法の専門的な知識 ・中間審査の準備					・生命科学や研究手法の発展的な知識 ・論文作成 ・最終試験の準備									
ア ウ ト カ ム 教 育 成 果	生命科学や研究手法の基礎的な知識を身につける。研究内容の討議を行い、質問に対し、適切に答えることができる。 ＜初期審査＞ 2 年次末までに実施。 研究指導教員同席のもと非公開で実施する。 研究計画調書等に基づき、研究の概要について口答で説明し、その妥当性について審査を受け、今後の研究の進め方について指導を受ける。					生命科学や研究手法の専門的な知識を身につける。研究内容の討議を行い、質問に対し、適切に答えることができる。 ＜中間審査＞ 3 年次末までに実施。 研究指導教員同席のもと非公開で実施する。 研究計画調書に基づき、研究の概要及び進捗状況について口答で説明し、現在に至るまでの過程及び初期審査時の目標の達成度等について審査を受け、今後の研究の進め方について指導を受ける。					生命科学や研究手法の発展的な知識を身につける。最終試験に向けて、情報を適切に分析し、論旨を展開できる。 ＜論文作成＞学位申請までに実施。 論文作成に向けたデータ収集や解釈、図譜の作成や記載ができ、論文を作成できる。									
コンビ ティス番号 /達成度	コンビ ティス1	コンビ ティス2	コンビ ティス3	コンビ ティス4	コンビ ティス5	コンビ ティス1	コンビ ティス2	コンビ ティス3	コンビ ティス4	コンビ ティス5	コンビ ティス1	コンビ ティス2	コンビ ティス3	コンビ ティス4	コンビ ティス5					
	C	C	C	C	C	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A					
	コンビ ティス6	コンビ ティス7	コンビ ティス8			コンビ ティス6	コンビ ティス7	コンビ ティス8			コンビ ティス6	コンビ ティス7	コンビ ティス8							
	C	C	C			B	B	B			A	A	A							
特記事項	各講義に対する事前事後学修は4時間程度を要し、内容は担当教員に確認すること。 初期審査の詳細は、「初期・中間審査の手引き」を参照。					各講義に対する事前事後学修は4時間程度を要し、内容は担当教員に確認すること。 中間審査の詳細は、「初期・中間審査の手引き」を参照。					各講義に対する事前事後学修は4時間程度を要し、内容は担当教員に確認すること。 最終試験の詳細は、「最終試験の手引き」を参照。									
評価方法	「受講票」により総合的に評価する。成績は、ABCD（A:100～80点、B:79～70点、C:69～60点、D:59～0点）の4段階評価とし、ABC（60点以上）を合格とする（60点未満は再提出）。																			
講義日程																				
教科書 参考書																				

●時間割

外 科 学

【前期】	講義時間	月	火	水	木	金	土
1 限	8：50～10：20		外科学演習1	外科学演習4		外科学セミナー1	共通教育科目
						外科学セミナー2	
2 限	10：30～12：00		外科学演習3				
3 限	13：00～14：30						
4 限	14：40～16：10						
5 限	18：00～19：30	外科学演習7	特別研究I～III（隔週）	外科学演習5		外科学演習2	
				外科学演習6			
				外科学セミナー3			
6 限	19：40～21：10						
【後期】	講義時間	月	火	水	木	金	土
1 限	8：50～10：20		外科学演習1	外科学演習4		外科学セミナー1	共通教育科目
						外科学セミナー2	
2 限	10：30～12：00		外科学演習3				
3 限	13：00～14：30						
4 限	14：40～16：10						
5 限	18：00～19：30	外科学演習7	特別研究I～III（隔週）	外科学演習5		外科学演習2	
				外科学演習6			
				外科学セミナー3			
6 限	19：40～21：10						

外科学セミナー4（通年週1回）は、開催2か月前に開催場所と時間を案内する

<履修スケジュール> ※各自記録してください。

【前期】	講義時間	月	火	水	木	金	土
1 限	8：50～10：20						
2 限	10：30～12：00						
3 限	13：00～14：30						
4 限	14：40～16：10						
5 限	18：00～19：30						
6 限	19：40～21：10						

【後期】	講義時間	月	火	水	木	金	土
1 限	8：50～10：20						
2 限	10：30～12：00						
3 限	13：00～14：30						
4 限	14：40～16：10						
5 限	18：00～19：30						
6 限	19：40～21：10						